



ラベンダーを摘み取る参加者

区民総出で夏山の魅力づくり 東鉢伏高原ラベンダーフェスティバル

7月10日と11日の2日間、東鉢伏高原体験村(西谷茂廣代表)の主催によるラベンダーフェスティバルが東鉢伏高原で開催され、1,000人あまりの方が来場しました。

ラベンダー園は、夏山の新たな魅力を創り地域の活性化を図ることを目的に、別宮区の皆さんがスキー場ゲレンデの一部を利用して約1万株のラベンダーを植栽管理しているもの。

来場者はラベンダーの摘み取りやラベンダーをリボンで編みこむラベンダースティックづくりなどを通して、一面に咲いた色鮮やかなラベンダーの魅力を満喫。10日には、平成18年に開催される「のじごく兵庫国体」のデモンストラレーション競技「パラグライダー」のPR飛行も行われていました。

八鹿フューチャーズが優勝 ミニバスケット但馬交歓大会

7月3日に行われた第53回但馬ミニバスケットボール交歓大会・男子の部で『八鹿フューチャーズ』が見事優勝を果たしました。創設11年目を迎えるこのクラブは、養父市内の小中学生で編成されたチームで、友情を深めながら週3回練習に励んでいます。

この優勝により7月に出場した鳥取県砂丘カップで準優勝、8月に開催される兵庫県ユース大会で但馬代表として出場するなど、ますます軌道に乗っています。キャプテンの田村拓斗君(三谷小)は「ミス無くしてまず一勝!」と力強く語ってくれました。



(撮影:朝日新聞)

見事優勝を飾ったメンバー



盛大に開催された促進大会

関係機関に早期建設を要望

北近畿豊岡自動車道早期実現促進大会

豊岡市と氷上郡春日町を結ぶ自動車専用道路「北近畿豊岡自動車道」の早期実現促進大会が7月24日、八鹿文化会館文化ホールで開催されました。

大会には国会議員や兵庫県知事をはじめ、国土交通省道路局長らの道路行政関係者、但馬丹波地域の市町長や議会代表者、住民の皆さんら約900人が参加しました。

同大会実行委員会の小畑佐夫会長は「高速道路網の整備は、産業・経済活動の発展、但馬の豊富な観光資源を生かした地域おこしの支援など、地域振興の中でも重要な位置を占める」とあいさつ。その後、「地域の連携を一層強化し、活力と魅力ある地域づくりをするためには、高速道路網の整備促進が必要不可欠」といった大会決議を議決。国等の関係機関に早期建設を要望しました。